

# 売薬の意匠あれこれ 〈その13〉 知育玩具

北多摩薬剤師会会長 平井 有(ひらい・たもつ)

今号も子供のための販即品を紹介します。その昔の紙風船に始まり、興和のケロちゃんの指人形や佐藤製薬サトちゃんのソフビ人形など、いつの時代も薬屋さんでもらえ

る「おまけ」は子供たちに喜ばれました。ここでは、子供だけでなく親からの評価も高そうな「知育玩具」をご紹介します。と思います。



## ■ 折り紙

日本新薬「オベロンG」  
日本新薬の解熱剤「オベロンG」の販即品。鶴の折り方の見本付き。

## ■ 写し絵

日本新薬「オベロンG」  
同じく日本新薬の解熱剤「オベロンG」の販即品。今、100円ショップなどでも見かける写し絵は、トレーシングペーパーを使うものですが、これは絵が浮き上がっており、上に薄い紙をのせて付属の黒鉛で擦り絵を写し取る。



## ■ マジックノート

大木製薬「トリブラ」  
現在は「トリブラソフト」「トリブラS」として販売されている鎮痛剤(酔い止め)の販即品。付属のガラス棒で字や絵を書き、シートをはがすと字が消えるので何度でも字の練習ができる。



## ■ 虫メガネ

興和新薬「ウナコーワ」  
夏休みの自由研究で活躍しそうなトンボの形をした虫眼鏡。



## ■ 磁石

日本新薬「オベロンG」  
理科の授業でも馴染みの磁石は、教育玩具の定番と言える。



## ■ ダイガク眼鏡

参天堂(現:参天製薬)「大学目薬」  
「教育資料=高級玩具」と書かれており、付属の青と赤のセロファン紙を貼った眼鏡で写真を覗くと絵が浮き出て見えるものです。



## ■ 知恵の輪

荒川長太郎(現:アラクス)「ノーシン」  
荒川長太郎の頭痛薬「ノーシン」の頭が痛くなりそうな知恵の輪。現在の社名は、株式会社アラクス。

## ■ 色合わせパズル

武田薬品工業「パンスポリンT」  
OTC薬ではないが、武田薬品の抗生物質「パンスポリンT」のパズル。「ザ・カメレオン」と名づけられたルービックキューブの平面タイプのようなもの。

